

平成30年10月18日(木)
(公財)石川県埋蔵文化財センター
担当 調査部 垣内
電話 (076)229-4477
内線 6540

平成30年度「まいぶん考古学講座〔後期〕」の開催について

記

- 1 趣旨** 「まいぶん考古学講座」は、考古学や埋蔵文化財に関する話題を、石川県埋蔵文化財センター職員がわかりやすく解説する公開講座です。
平成30年度は当センター開所20周年にあたり『発掘から歴史を考える』と題して、前期2回に続く、後期2回の講座を開催します。
受講料無料・事前申込み不要で、どなたでもお気軽に参加できます。

2 日程 〔後期〕

第3回 11月11日(日) 午後1時30分～午後3時

題目：「古代の建物を考える」

講師：調査部グループリーダー 土屋 宣雄

内容：縄文時代以降の竪穴建物を中心に、構造と機能、その移り変わりについて調査成果から考えます。

第4回 11月25日(日) 午後1時30分～午後3時

題目：「能登七尾湾岸の縄文時代を考える」

講師：調査部主幹 澤辺 利明

内容：七尾湾の周辺では、約7,200年前の三引遺跡、5,500年前から千年間も営まれた赤浦遺跡など、著名な縄文遺跡が発掘されています。それらの調査成果から、海辺に暮らした縄文人の生活を考えます。

※各回のみ受講も可能です。

- 3 会場** 石川県埋蔵文化財センター 研修室
(金沢市中戸町18番地1 電話(076)229-4477)
- 4 主催** (公財)石川県埋蔵文化財センター
- 5 その他** 本講座は、石川県民大学の教養講座として実施します。